|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 開催案内 | 議事録 | 連絡書 | 発行日：2014, 05,26 |
| 作成者：事務局　林　紀史 |
| **件名** | **２０１４年　自主防災隊　第1回隊長支隊長会議** |
| 配布先 | 本部：長谷川さん、中泉さん、細野さん、堤さん、山本さん、上田さん代表支隊長各位**（貴支隊出席者・関係者にコピーをお渡し下さい）**事務局：大久保さん、宇津木さん |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|

|  |
| --- |
| Ⅰ．開催日時：２０１４年５月２５日、１０：００～１２：３０開催場所：小川会館司　　会：林（事務局―会議担当） |
|  |
| Ⅱ．出席者　：本部：長谷川さん、細野さん、堤さん、中泉さん、上田さんせんげん支隊：窪田さん、天野さん、下小川支隊：宍戸さん、佐藤さんかえで支隊：甲斐さん、一森さん、山本さん、蜂谷戸支隊：小林（勝）さん、大澤さん、兼重さん、柳谷戸支隊：小林（洋）さん、池上さん、岩本さん、青パト隊：林（兼）　　　　　　事務局：大久保さん、宇津木さん、林　計２１名 |

 |
| Ⅲ．**全支隊より1名以上出席のため会議は成立** |
| Ⅳ．議題と**結果**０．事務局の担当分担（別紙）１、隊長挨拶　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　長谷川自主防災隊長２．責任者名簿と非常時連絡網（別紙）（一部未完）　　　　　　 事務局　大久保／林**・蜂谷戸支隊で6月に一部変更あり　反映後全責任者に名簿を配布****・支隊長以上の連絡網の未記入部分（メールアドレス）の記入を代表支隊長に依頼****・事務局の名簿・連絡網の担当は大久保さんになるので今後の変更は大久保さん宛**３.各防災専門班会議の中間報告　　　　各防災専門班のリーダー選出防災専門班　　　開　催　日　　時　　間　　　前（暫定）リーダー　新リーダー　　情報・広報班　５月２３日（金）１９時～　　　甲斐さん　　　　　　甲斐さん避難・誘導班　５月１８日（日）１９時～　　　小林（洋）さん　　　　　　　　　一本化合同救出・救護班　　　〃　　　　　　〃　　　　　　〃　　　　　　　　　持ち回り防火・消火班　５月１７日（土）１９：３０～　小林（勝）さん　　小林（勝）さん給食・給水班　５月２５日（日）１３：３０～　　〃　　　　　　　　一森さん　　　　　　　　　　　　　３－１．避難誘導班と救出救護班の合併について　　　　　　リーダー　小林（洋）　　　**・活動内容が重複するところが多いので本年度は一体となって活動する****・新班名：避難誘導・救出救護合同班****・リーダー：持ち回り（１回目はせんげん支隊　山本支隊長）****・活動の一本化を承認**　３－２．防災アンケートに実施について（情報・広報班）　　リーダー　甲斐　　　**・すでにアンケートを実施している支隊もあるので、蜂谷戸支隊のアンケートを****ベースに設問項目の統一化は図るが、本年度は実施は各支隊単位とする。**３－３．**防火消火班で進めていた街頭消火器の増設（町田市）はほぼ完了**３－４．**給食・給水班：ＫＪ法を使用して活動テーマの絞り込み 指導：堤本部隊員**－１－４．会計処理について（別紙）　　　　　　　　　　　　　　会計　上田　　**・使用者を明確にするよう（伝票・領収書などに記載するよう）会計から要請**５．機材・資材調達計画（次ページ）　東京都の補助金申請　　会計　上田／事務局　林◇２０１４年度防災予算総額　：￥１，５００，０００ 運営経費　　　　　　　　　：￥　　２００，０００ 　　　　設備投資・マニュアル類作成：￥１，３００．０００ ◇機材・マニュアル類品　　　　　目　　　　　金　　　額　　　優先度 　備　　　　考　　　　　　　　スタンドパイプｘ４　　　４００，０００　　　Ａ 　　　　安全ノート改訂版　　　　２００，０００　　　Ａ 　　　　トランシーバーｘ３　　　２００，０００　　　Ａ　　　テスト用 　　　　トランシーバーｘ９　　　５００，０００　　　Ｃ　　　全支隊用防災倉庫ｘ１　　　　　　２００，０００　　　Ａ　　　希望＝２支隊　　　　防災倉庫ｘ１　　　　　　２００，０００　　　Ｃ　　　　　 　　　　レスキューセットｘ４　　２００，０００　　　Ｃ　　 　夜間照明設備ｘ５　　　　２５０，０００　　　Ｃ 　　　　防災マップ（改訂）　　　２００，０００　　　Ｃ 　　　　消火器カバーｘ１０　　　１００，０００　　　Ｂ　　 　　　　活動マニュアル　　　　　　５０，０００　　　Ｂ 　　　　防災訓練　　　　　　　　　５０，０００　　　Ｂ 　　　　非常食、飲料水補充　　　　５０，０００　　　Ｂ　　　　　防災見学会　　　　　　　１００，０００　　　Ｃ　　　　　　 **・上記調達対象に対し第1次として下記を承認**　**①スタンドパイプｘ４は購入決定：機器・付属品等の選定は防火・消火班一任****せんげん支隊より訓練の予定があるので出来れば1式だけでも早急に購入して****ほしいとの要請あり****②２０１４年版「安全ノート」作成　６月１０日頃完成予定　ＰＴに一任****・配布は支隊を通じて行う****・啓発目的で事務局で会長（隊長？）書簡作成。同時配布****・せんげん支隊より①同様訓練にあわせて配布したいので６月１０日の納期を****守ってほしいとの要請あり。****③トランシーバー：必要だが機能的に問題ないか検証する為、レンタルで３セット****借り、テストを行った上決定　小林（洋）さん担当****④夜間照明設備：発電機を含む本格的なものではなく電池式で１万円強の製品を検討。****使用可能なら全支隊に設置　甲斐さん担当****⑤倉庫用消火器カバー：防火消火班より　すでに使用する方向で具体的に動いている****のでランクをＡに変更してほしいとの要請があり承認　防火消火班担当****・防災倉庫は保管物の異動も含めて具体的に次回検討****・東京都の補助金申請対象を次回検討****・追加で発生する費用として外部講習参加費用、イベント型訓練（議題１０―②参照）****などがある。****・今後専門班の活動などにより追加で必要な機材などが出てきて予算不足になる場合****自治会の災害積立金使用（取り崩し）も考慮する（自治会役員会に承認必要）**－２－６．活動報告（月報）について　　　　　　　　　　　　　　　事務局　林　◇５月度活動実績報告より運用開始、４月活動も一緒に記入下さい◇使用フォーム　：指定フォーム（支隊用、防災専門班用）◇提出期限　　　：月初５日以内に本部事務局　林宛提出　特にない場合は提出不要◇提出方法　　　：メール、紙　両方可◇記入内容　　　：①前月活動実績　　　　　　　　　　②当月活動予定　　　　　　　　　　☆いずれも項目のみ（出来れば１行で）内容がある場合添付別紙又は下段（備考欄）で　　　　　　　　　　☆翌月以降の予定でも早めに他の組織に知らせておいた方が良い活動は記入（訓練予定など）◇フィードバック：３日以内に事務局から指定フォームで　　　　　　　　　　①代表支隊長、②専門班会議リーダー　③本部隊員　に報告◇その他　　　　：①詳細な内容が必要なら個別に連絡　　　　　　　　　　②活動予定の内、横展開あるいは共通化が必要と思われるものは　　　　　　　　　　　事務局の判断で、隊長・支隊長会議へ提案　**・情報交換目的であり、管理目的でないことを確認****・年単位の活動のまとめ等にも役立つので実施する****・当面は支隊のみにし、専門班は支隊の実施結果を見て対象とするかどうか決定****（専門班は毎月報告するほど活動が密でないこともある）****専門班は従来通り議事録等で情報を伝達する****・事務局よりフォームを代表支隊長へ送付する**７．隊員情報―入会、退会、訃報連絡　　　　　　　　　　　　　事務局　林　　　①届け出用紙のフォーム変更（防災隊連絡チェック欄を追加）　　　②メールによるタイムリーな連絡（自治会総務➡代表支隊長）　**・実施済**８．広報計画　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局　林　　①柳谷戸支隊　防災だより発行　　５月　　②自治会だより６月号―防災・減災特集予定　・自治会だよりに載せる防災記事には年間活動報告／活動計画など報告書的なもの　訓練のお知らせなど連絡事項的なもの、防災活動の重要性、自助の促進など啓発的なものがあり、いずれも必要。何をどのように取り上げるかを検討・報告的なものは年１回特集で報告。・イベントのお知らせなどは都度個別掲載・啓発的な内容は年１回特集ではなく毎月でも（しつこく）掲載**以上の基本的な考え方で了承**　**・６月号ー防災・減災特集は年次報告中心に作成、具体的な内容は事務局がたたき台****を作り広報専門会議主要メンバーで確認依頼****・啓発的な内容は各支隊が持ち回りで執筆したらとの案もある。（広報班会議で検討）**　　③自治会ＨＰにアップする対象　　　今後活動マニュアルなどが増えると可能ならＨＰにアップして利用したい**・活動マニュアルの構成など（今回議題の１１）がもう少し具体化するまで持越し****・パスワード管理を行ったらとの提案あり。事務局／ＨＰ管理者で検討**－３－９.（ミニ）プロジェクトチームの計画　　　　　　　　　　　　 事務局　大久保前期より持ち越しで実施が決定しているテーマ　　　①非常時（災害発生時）の災害対策本部と支隊の体制と役割内容　　：活動内容、避難場所（学校）との関係、緊急連絡網　　　　　　　　自主防災隊活動の根幹をなす重要テーマのためプロジェクト体制ではなく　　　　隊長支隊長会議の検討テーマとして重点的に、隊長（副隊長）代表支隊長を中心に検討。次回（６月２９日）の隊長支隊長会議の主要検討テーマとする。決定された基本方針を受け、具体的な内容やマニュアル類作成は防災専門班及び事務局で分担して行う　　②各組織（本部・支隊・防災専門班）の役割一覧　　　　プロジェクト体制は止め、専門班を中心とした各組織で検討、まとめ方やマニュアル作成の支援は事務局で担当　　③活動マニュアルの作成：今期作成計画の策定と推進、マニュアルの構成事務局にマニュアル類の整備担当を置いたのでプロジェクトチームは取りやめ　**・①、②、③事務局提案通りで承認**　④「安全ノート」改訂版の作成　　　　メンバー：堤（責任者）、宇津木、小林（勝）、窪田、上田、林　　　　期間　　：**進行中**　成果物　：安全ノート２０１４年版　６月発行目標**・ＰＴに一任**新しくＰＴを発足させるテーマ**現時点では無し**１０．訓練・講習計画（詳細別紙）　　　　　　　　　　　　　　事務局　宇津木①本部主催の防災訓練（起震車あり）１０月２５日（土）１０時～　・自主防災隊の訓練の目玉として、小川自主防災隊の活動の披露の場として　　また実技トレーニングの場として今後も実施していく　・消防署、市役所の訓練に加え、防災隊独自の【出し物】を用意する　・実行委員会を作り、内容の検討、各種準備、広報活動、当日運営などを行う　・委員会は本部事務局―訓練担当＋各支隊から１名＋専門班会議からで構成　・**各支隊は実行委員と出し物のアイディアを６月２５日までに事務局宇津木まで連絡**　・今回は特に起震車の都合で開催が土曜日午前となったため出し物が重要・参加者の投票などで「グッドパフォーマンス賞」を出すことも検討　但し今回は１回目でパフォーマンスの高さは要求せず、こんなこともできるように　なりましたと言う披露の場なので、賞を出すことには配慮が必要**・以上の方針で実施する事で承認。具体案は実行委員会で作成、報告****・前回時間が長かった（特に高齢者には）ので短縮に配慮してほしいとの提案あり****・訓練内容も避難誘導訓練など実戦的な訓練に変えるとの意見あり**②イベント型講習―自治会行事での防災クイズ　**・小川子ども祭りに実施する方向で事務局が具体案作成し次回会議で検討**③東京都の地域学習防災交流会　**・後期（１１月）の「被災経験者に学ぶ」に申し込む：事務局**④立川防災館見学会　**・今年は団体としては実施しない。個人で参加希望者があれば交通費は支給**　－４－⑤救急手当講習　**・希望者は個人で参加　認定証を発行された方には受講費用・交通費は支給****・防災隊に役立つ力｛技能者｝として登録**　⑥町田市リーダー講習会　**・支隊の判断で参加、交通費支給　案内が来たら事務局から支隊へ連絡**　⑦町田市職員による防災講習会（講師派遣）　**・一般的な防災のマニュアル的な話ではなく、市のインフラ対策進捗状況、避難施設の****準備状況などを中心に、参加者を限定して（隊長支隊長会議メンバー？）開催**１１. 自主防災隊　活動マニュアル制定計画提案（別紙）　　　　　事務局　宇津木　**・時間切れで次回持ち越し　資料のみ配布**１２．支隊からの活動報告、要望事項など　**・せんげん支隊から年間活動計画報告**Ⅴ．次回隊長・支隊長会議の予定６月２９日（日）　　１３時３０分～　　　事務局担当＝林**会場確定後別途開催案内**Ⅵ．その他：**・２０１４年度初回でもあり議題が多岐にわたり、議論も活発であったため時間が不足****次回からテーマを絞る**　Ⅶ．別途配布資料　　①責任者名簿（未完）　　②会計処理規定　　③防災訓練／講習　　④マニュアル制定計画 |

以上

－５－